

6 こんなときは

6-1 故障かな?と思ったら

本装置に何らかの異常や不具合を感じた場合は、以下のリストに従って適切に対処してください。

現象	確認項目	対処
装置が運転しない	・電源プラグは正しく差し込まれていますか？	・電源プラグを正しく差し込んでください。 (61ページ参照)
	・背面の電源スイッチは切れていませんか？	・電源スイッチを入れてください。 (61ページ参照)
	・タッチパネルの運転スイッチは切れていませんか？	・運転/停止スイッチを入れてください。 (83ページ参照)
ポンプが作動しない	・装置背面のサーキットプロテクタが作動していませんか？	・サーキットプロテクタ復旧操作を行ってください。 (113ページ参照)
給水圧低下警報で停止する	・水道水栓が閉まっていますか？	・水道水栓を開いてください。
	・給水圧力・流量は足りていますか？	・給水（水道）の水量・水圧を確認してください。
	・給水チューブが途中で折れ曲がっていませんか？	・正しく接続してください。
	・給水チューブのゴミ取りメッシュの金網は汚れていませんか？	・金網についているゴミを落としてください。 (169ページ参照)
	・給水電磁弁は故障していませんか？	・給水電磁弁が動作しているか確認してください。
	・活性炭カートリッジまたは別売品の前処理フィルタは汚れて詰まっている可能性がありますか？	・活性炭カートリッジ、前処理フィルタを交換してください。 (136ページ参照)
	・圧力スイッチが故障していませんか？	・圧力スイッチを交換してください。 (販売店にお問い合わせください。)
採水流量が少ない、タンクに水が溜まらない	・水温が低くありませんか？	・水温が下がると水量も低下します。
	・ROカートリッジの交換時期ではありませんか？	・ROカートリッジを交換してください。 (140ページ参照)
	・ポンプの交換時期ではありませんか？	・ポンプを交換してください。 (販売店にお問い合わせください。)
	・ROカートリッジ下部に付属の継手が取り付けられていますか？	・付属の継手を使わないとROに圧力をかけられず、純水を製造することができません。
	・PR-FP間のケーブルコネクタは接続されていますか？	・コネクタを接続してください。
	・タンクのドレンコックは閉まっていますか？	・ドレンコックを閉めてください。

現象	確認項目	対処
RO透過水水質が短期間で低下する	・活性炭カートリッジから塩素がリークしていませんか？	・残留塩素により、ROカートリッジが劣化した可能性があります。活性炭カートリッジを交換してください。 (136ページ参照) ・活性炭カートリッジ交換時間設定値を短くする必要があります。設定変更は、販売店に連絡してください。
ROカートリッジ交換後に交換前よりRO水質が悪くなった	・別に用意した水質計で給水水質を測り、脱塩率を計算してください。脱塩率は以下の式で算出できます。 (1-RO水質/給水水質) × 100	・脱塩率が90%以上の場合、ロットごとの性能の違いによるものです。ROカートリッジの異常ではありません。 ・脱塩率が90%未満の場合は、異常が生じています。販売店に連絡してください。
タンクから純水が溢れる、またはタンク水位が下がっても純水を製造しない	・純水タンク水位が正常に表示されていますか？	・タンクレベルセンサーの配線コネクタが接続されているかを確認してください。
	・レベルセンサーは故障していませんか？	・レベルセンサーを交換してください。
超純水水質が悪い	・UV酸化ランプの交換時期ではありませんか？	・UV酸化ランプを交換してください。 (販売店にお問い合わせください。)
	・超純水DIカートリッジの交換時期ではありませんか？	・超純水DIカートリッジを交換してください。(149ページ参照)
20Lタンクのサンプリングコックから水が出ない	・循環ポンプは起動していますか？	・循環ポンプを起動してください。 (85ページ参照)
タッチパネルがフリーズして、操作ができない	・LANケーブルがディスペンサー背面に接続されていますか？	・LANケーブルを正しく接続してください。 ・LANケーブルが接続されているにもかかわらず、フリーズしている場合は、本体の電源をOFFにして、再度電源をONにしてください。
ディスペンサーからの採水流量が少なくなった	・採水口フィルタが閉塞していませんか？	・採水口フィルタを交換してください。 (162ページ参照)

 **警告**



上記に記載以外の現象が発生した場合、または上記の対処で解決しない場合は、販売店・サービス店にご連絡ください。

はじめに

ご利用の前に

使い方

メンテナンス

別売品

こんなときは

6-2 長期停止時の管理

本装置を長期間(数週間以上)停止するときは装置の電源スイッチをOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。また、菌の発生を防止するため、UF モジュールに薬品を封入する必要があります。薬品の封入作業は、販売店に依頼してください。また、凍結や菌の増殖の恐れがありますので、販売店に依頼して配管の水抜きを行ってください。

UF モジュールに薬品封入をして停止した場合は、運転再開時に UF モジュールの洗浄が必要です。UF モジュールの洗浄作業は販売店に依頼してください。

純水タンクに貯水された純水は長時間おきますと純度が低下しますので、週末など2日以上停止された場合は、入れ替えることをお勧めします。



●電源 OFF の間は消耗品使用時間タイマーのカウントを行いませんので注意してください。